

令和2年4月定例教育委員会会議録

令和2年4月1日 定例熊谷市教育委員会を熊谷市役所議会棟2階第4委員会室に招集する。

○ 出席者

野原 晃、齋藤 洪太、西山 富由紀、大石 聡一

○ 出席事務局

教育次長	田島 齊
教育総務課長	長谷川 和博
教育総務課	
保健給食担当副参事	小暮 洋久
学校教育課長	長谷部 巧
社会教育課長	三友 孝二
文化センター所長	田中 博
教育総務課副課長	橋本 明美
教育総務課主任	吉場 美和

11時30分 4月定例教育委員会開会

教育長が、令和2年4月定例熊谷市教育委員会の開会を宣言し、本会議の会議録の署名人に西山委員を指名した。

事務局から傍聴希望者がいない旨の報告があった。

教育総務課長から、3月臨時教育委員会会議録については、次回以降に承認いただけるよう準備をするとの説明があった。

日程第1（報告第4－1号）寄附申出について

教育総務課長から、ふるさと納税「熊谷教育の推進のため」として、2月11日から3月10日までに13件計215万5千円、株式会社アキュラホーム様から、教育活動支援のためとして、石原小学校に52万円相当の児童用学習機の天板135枚の寄附申出があったとの説明があった。

また、教育総務課保健給食担当副参事から、匿名の方から、学校給食のためとして10万円、熊谷市歯科医師会から、子どもたちの歯と口の健康のためとして10万円相当の「わたしの歯っぴーファイル」1480部の寄附申出があったとの説明があった。

日程第1（報告第4－2号）4月教育委員会行事予定について

教育総務課長から、大里地区教育委員会連合会総会、関東甲信越静市町村教育委

員会連合会総会及び研修会、文部科学省主催の市町村教育委員研究協議会の開催日程等についての説明があった。

また、4月4日開始予定だった市表彰式は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度式典は開催せず、熊谷市表彰条例に基づく被表彰者の方のみ市長室にて行うとの説明があった。

文化センター所長から、図書館のブックスタート事業とさくら号の運行のみ予定どおり行い、それ以外は休止または延期との説明があった。

日程第1（報告第4－3号）令和2年度「くまがやラグビー・オリパラプロジェクト」の取組みについて

学校教育課長から、学校、家庭、地域の連携を図りながら、知・徳・対のバランスを踏まえ、子どもたちの生きる力を育成し、引き続き今年度も「くまがやラグビー・オリパラプロジェクト」に基づいて学力日本一を目指すとの説明があった。また、令和元年度全国学力・学習状況調査及び新体力テストの結果を見ると、いずれも限りなく日本一に近いところまできていること等の説明があった。ラウンドシステムの考え方を全教科、全授業で取り入れ、熊谷教育を推進していく旨が説明された。

西山委員から、【熊谷の子どもたちは、これができます！「4つの実践」と「3減運動」】の達成率が下がってきているとの意見があり、学校教育課長から学校に指導し、子どもたちが自然体でしっかりと取り組んでいけるようにするとの回答があった。

（その他）後援等承認決定した事業一覧について

教育総務課から、2月16日から3月15日までに後援等承認決定した事業一覧の配布があった。

（その他）人権ニュース（第28号）について

社会教育課から、人権ニュース（第28号）の配布があった。

他に報告はなく、教育長の宣言により、令和2年4月定例熊谷市教育委員会を閉会した。

（11時48分 閉会）

署名 教育長 野原 晃

委員 西山 富由紀